

「第2回 PMAJ Networking（会員交流会）-6/26」振り返りアンケートのまとめ

2013.08.15

事務局 岩下 幸功

iwashita@pmaj.or.jp

過日には、お忙しい中、「第2回 PMAJ Networking（会員交流会）-6/26」に参加頂きましてありがとうございます。如何でしたでしょうか？ 下記の如く、様々なご意見・ご感想をお寄せ頂きましてありがとうございます。今後の企画・運営に活かしてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

質問1：参加の目的・期待は達成されましたか？

【①達成された：8】

- ・活発な意見交換ができました。
- ・様々な方とお話する機会を得たことは、非常に有益だった。
- ・出席者の思考のレベルが判り、自分の着眼レベルの見直しを反省させられた。
- ・日立さんのPM力強化への取組みとプログラムマネジメントへの姿勢が大変参考になった。講師岡田さんに感謝。
- ・他事業分野／他社との交流が出来た。
- ・様々な企業の話が聴けました。
- ・参加者が前回より交流していたように感じた。
- ・まずはこんなものかと。参加者が次第に馴染んでくるのを期待。

【対応策】

- ・今後も話題提供と交流のあり方に工夫する。
- ・交流が深まるように実施回数を増やしていく。

質問2：今後も「PMAJ Networking（会員交流会）」に参加したいと思いますか？

【①参加したい：8】

- ・自分のイメージの枠を超える着眼テーマ設定の発想を得られた。
- ・継続的に様々な方と情報交換できる場があることは有り難い。
- ・他事業分野／他社での取組みや状況・課題等の情報交換が出来る。
- ・個人的にネットワークを作るのはむつかしいので。
- ・会の体裁が整ってきたように感じる。
- ・価値を提供できた気がする ⇒ アンケートで確認したい
- ・これが協会／フォーラムが狙うところかも。

【対応策】

- ・今後も話題提供と交流のあり方に工夫する。
- ・交流が深まるように実施回数を増やしていく。

質問3：プログラム構成（全体）についてお尋ねします。

【①良かった：8】

- ・講義、フリートークの両方があり、食事やお酒もあったので、和やかな雰囲気だった。
- ・絞られたテーマに関する自由闊達な意見交換・会話ができる。
- ・ワク組みは良かった。
- ・流れに任せるのも良いと考えます。
- ・こんなものか！

【対応策】

- ・今後も話題提供と交流のあり方に工夫する。
- ・交流が深まるように実施回数を増やしていく。

質問4：会員企業様からの話題提供：

「日立におけるPM強化の事業部門横断的取組み」の紹介（岡田公治様）について？

【①良かった：7】

- ・素晴らしい！
- ・大変参考になりました。
- ・多くのポイントで非常に参考になった。
- ・日立さんでの取組み姿勢と課題等をよく整理されわかり易く説明頂いたので、理解でき良かった。
- ・素晴らしかった。こんな話はなかなか聞けない。
- ・内容の細部はともあれ、このような活動が現に進められていることを知るだけでも価値あると思います。

【②改善の余地あり：1】

- ・「現場に落とし込むにはどうしたらいいか」を、集まった方々でアイデア出し出来るのもっと良かった。
- ・講師に質問が集中する時間があり、講師が辛そうに感じた。
- ・折角の講師からの質問、問題提起があったので、その場合「ダイアログの場」を提供したい。

【対応策】

- ・話題提供を起点として、ワークショップ等のイベントを加えるか検討する
- ・「ダイアログの場」を提供する？

質問5：事務局からの話題提供（吉野事務局長）について？

【①良かった：6】

- ・事例は大変参考になりました。
- ・日揮時代の貴重なご経験を拝聴することができた。
- ・プロジェクト運営の難しさを改めて感じる事ができた。
- ・聞く機会のない他業種での経験談を交えた内容が面白く良かった。

- ・ベネズエラでのプロジェクトの話は、これから海外 EPC に取り組んでいく上で、大変有益でした。

【②改善の余地あり：3】

- ・プラントエンジニア業界の PJ の姿が描けるように前置きや環境説明が欲しかった。
- ・話題としては楽しいが、PMAJ の視点としてはどうか？
- ・資格試験や書籍、研究会報告書に絡めた話題が良いかも？

【③その他：1】

- ・プラント色が強すぎたかな。

【対応策】

- ・協会のイベントや計画を紹介し、ステアリングを受ける場にする？

質問6：Networking（参加者交流）について？

【①良かった：6】

- ・参加者同士で対話が進むように、顔馴染むようになるための開催回数を増やして欲しい。
- ・楽しかったです。

【②改善の余地あり：2】

- ・活発な意見交換ではあったが、議論が発散して、雑談に近い状態になってしまったのが残念。
- ・今回は余裕をもって交流できたように感じた。
- ・同じテーブルだけでなく、途中シャッフルする仕組みがあると良いかも？

【対応策】

- ・交流を活性化するための工夫をする
- ・他のテーブルとのシャッフルを検討する。

質問7：事務局対応（会費、料理及び進行方法など）について？

【①良かった：6】

- ・1,000 円で、これだけの場を提供するのは至難の業。
- ・リーズナブルと考えます。
- ・ご苦労様です。お礼申し上げます。
- ・とりわけ皿があったのはよかった。

【②改善の余地あり：1】

- ・とりわけ用のスプーン、菜箸、紙タオルはもらえるか？
- ・時間コントロールが出来なかった...基準が必要？
- ・乾杯の前に主催者あいさつがあると良いかも。
- ・PM メンターを募集しても良いかも
- ・川勝さんの記事紹介は何故実施？ ... うまくやらないと伝わらない。
- ・参加者が自分たちのアピールを始めたけど、それは有り？

【③その他：1】

【対応策】

- ・ 時間管理とファシリテーションに工夫する。
- ・ 乾杯の前に主催者挨拶を追加する。

質問 8 : 「(参加者満足度) 最高の会員交流会」へと進化させるためのアイデアがありましたら、教えてください！

(自由記述)

- ・ 参加者同士が親近感を持つ「話題提供」が出来ると良い。その為には講義形式よりワークショップの方が良い (共同体験を持つため)

【対応策】

- ・ 交流を深めるための「ワークショップ」を検討する。

質問 9 : 「会員交流会」の企画・運営に事務局として参加頂けますか？

【①参加したい： 2】

- ・ ご期待に応えられるかどうかはわかりませんが、P2M 活用の相互理解や普及の為には、親睦も含めた実務ベースでの率直な意見や情報交換が大いに役立つと思います。
- ・ 参加していますが、事務局として参加するメリット (価値) は? ... 「会員交流会」をデザインできる事？

【②参加は無理： 4】

- ・ 業務の都合で難しいです。
- ・ 現業が多忙で、お手伝いする余裕がありません。申し訳ありません。

【③その他： 2】

- ・ 作業内容について、一度話を聞く機会があれば・・・。
- ・ 質問 10 に記載のコメントに絡んで、関わりが出てくれば協力させていただきます。

【対応策】

- ・ アンケート等を通じて、企画案等を募る。
- ・ 企画に参加できるように「幹事会」等を検討する。

質問 10 : その他、どのようなことでも結構です。ご意見・ご提案をお寄せ下さい！

(自由記述)

- ・ ネットワーキングでいろいろ話し合えました。どうもありがとうございました。
- ・ 是非、継続して下さい。
- ・ 少し、コンサル側の立場の人が多く感じます。
- ・ 自己紹介の書きっぷりの違いが大き過ぎるように思います。また、配布はされましたが、余り目を通す時間が無かったように思います。

○次もやりたい事 (keep)

- ・ 今回の式次第
- ・ 料理の取り皿 (紙皿不要)
- ・ 島を 4 つに乾きもの 4 つ、中央にお料理とお酒、ドリンク

- ・話題提供者の困りごと提供、異業種に聞きたい事

○改善したい事 (problem)

- ・話題提供者への質問集中
- ・料理の付けたし (スプーン、紙フキン、箸)
- ・とっさの時間管理

○チャレンジしたい事 (try)

- ・話題提供者の困りごと解決
- ・この会からビジネスを創造する
- ・企業会員をご招待する

☆「交流会」を“現在”必要としていない方は？

・企業所属、外部に興味が無い、上司の命令が無い、価値を感じない...受け身姿勢の方
→ “必要性”を感じさせるムーブメントを如何にして起こすか。

...P2M を用いてデザインしたい。

- ・PMAJ の SIG 活動として、以前に PMRC を興したが時期尚早であったためか、次第に活動が衰退したため休止している。当時収集・計画した資料は残っているので本活動に利用できるか否か、調査する価値あるかと思えます。

【対応策】

- ・自己紹介 (プロフィール) の記述方法を整合させる。
- ・自己紹介 (プロフィール) は事前に参加者に配布する。
- ・形に囚われず、フィードバックを受けながら改善を加える。
- ・認知向上の為にプロモーションを工夫する。
- ・「継続は力なり」を信じて、コンスタントに継続する。
- ・PMAJ Networking の目的・目標に就きましては、多種多様な会員の相互交流を通じて、
 - ①情報交換、ベストプラクティス交換、人脈構築、異業種交流、の場の提供
 - ②会員様相互の強みを活かし合った新たなビジネスの開発の機会提供
 - ③異業種間オープンイノベーションの為に「共創の場」の提供
 - ④協会運営に対するステアリング機能の発揮
 - ⑤「会員の、会員による、会員のための交流会」の実現、
 - ⑥「会員への価値提供」を通じて会員増につなげる等を期待しています。

ありがとうございました！